

福岡市設計測量業協会「令和8年度通常総会」開く
 宗会長を再選、専門技術を有する“地場企業集団”としての役割を



新役員選出や8年度事業計画を決めた「第52回通常総会」

（一社）福岡市設計測量業協会（宗道昭会長）の「令和8年度第52回通常総会」は29日、福岡市のグランド・ハイアット福岡で開かれた。総会には委任状を含め40社が出席し、令和7年度の事業報告や収支決算・財産目録を承認したほか、自然災害の頻発・激甚化や社会インフラの老朽化への対応等に取り組み、地域の守り手で、“専門技術を有する地場企業集団”としての役割を果たす「令和8年度事業計画」等を決めた。また、任期満了に伴う役員改選では、宗会長や副会長の再任など新役員が選出された。

総会は、江口浩副会長（㈱プライム技術開発）の開会挨拶に続いて、宗会長（㈱昭和建設コンサルタント）が「会員の皆様のご尽力により、令和7年度も道路危険箇所調査、測量の日の「あそこまでなんぼ」など各種事業を概ね計画通り推進することができました。また、災害協定に基づく災害業務は8件、13社のご協力を得て無事に終えることができました。改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。会員の皆様には、引き続き当協会の事業運営へのご理解とご協力を賜りますと共に、本日の総会につきまして、忌憚のないご意見、ご審議頂きますようお願いいたします」と挨拶した。

このあと、議長に石井恒央氏（大光技術コンサルタント㈱）を選出。第1号議案「令和7年度事業報告」、第2号議案「令



主催者挨拶の宗会長

和7年度収支決算報告並びに監査報告」を審議・承認した。第3号議案の任期満了に伴う「役員選任」については、令和8年3月の役員選考委員会（田中新一委員長）で選考された理事12人と監事の候補者を承認。別室で臨時理事会が開かれ、新理事の互選によって令和8年度の新役員が決まった。新役員紹介の後、再選された宗会長は「新しい役員がこの通り決まりました。これからの2年間、皆様の受注が増えるように、願いながら活動してまいりますので、よろしくお願い致します」と協力を求めた。

報告事項の令和8年度事業計画では、地域の守り手として「専門技術を有する地場企業集団」としての役割を果たし、①協会員の増加と協会員名簿の活用、②建設DXの推進、③「防災協定」の効果的活用、円滑な手続き推進とともに、社会貢献活動の①災害支援活動への積極的な参加、②市内の危険個所の調査・報告、③飲酒運転撲滅に関する宣言・大会への参画を継続実施と新たな働き方改革に対応し、担い手の確保・育成、女性活躍社会の実現に取り組んでいくことにしている。



新役員紹介



退任理事へ感謝状贈呈

この後、長年にわたって役員理事として協会活動に貢献した退任理事の福澤一博氏（株式会社エヌ技術コンサルタント）、岩永文夫氏（エコーエンジニアリング株式会社）、「みらい建設フェスタ2026」の出展に貢献した満安政幸氏（株式会社サンコンサル）、井野康平氏（株式会社いの）



福岡市幹部職員の紹介
光山副市長(中央)



顧問団紹介 今林団長(右)

に宗会長がそれぞれに感謝状を贈呈。退任の両理事は、在任期間中の思い出や苦労話を振り返ったあと「役員としての任務は終わりますが、今後も一会員として、当団体の活動に微力ながら応援して行きます」と挨拶。会員社（4社）の新代表者紹介があり、小玉純士新副会長（ダン技術設計株式会社）の先唱で「飲酒運転撲滅宣言書」を全員で朗読、飲酒運転撲滅を誓い合った。

総会終了後は、別会場で会員関係者と福岡市幹部職員や顧問市議の来賓関係者ら約87人が出席して懇親会が開かれた。この席で、再任の宗会長は「市民生活の安全安心を守ることは、行政と公共事業に関わる者にとって重要な使命であり、近年の地球温暖化に伴う自然災害の頻発、激甚化、社会インフラの老朽化への対応に、しっかり取り組んでいくことが必要であります。当協会としても、地域の守り手、専門技術を有する地場企業集団としての役割を果たして参る所存でございます。

当協会員が専門技術を有する地場企業集団として、更なる技術の研鑽を積み重ね、地域に精通した企業特性をしっかりと発揮し、受注機会が増加し、次世代につながる協会となるべく、理事の方々と共に精進を積み重ねて参る所存です」と抱負を述べた。

来賓挨拶で、福岡市の光山裕朗副市長は「建設業界は、2024年以降の働き方改革、ICT技術の推進、さらには深刻な人手不足がベースにある中、外部環境の激変というも



乾杯の大森市議

のにも直面されている皆様に対しまして、福岡市としましても、できる限りサポート、支援をさせていただきたいと思っております。その流れの中で、皆様には、これまで発揮していただいた技術をさらに磨いていただき、安全安心の市民生活をしっかり守り、福岡の発展に向けてご協力を賜りたい」。顧問団長の小林ひであき市議は「本日、光山副市長をはじめ、市の幹部の方々にもおいでいただいております。

そういった方々とも、前に進むことができるようなお話を、この懇親会の場でしていただきたい」と挨拶した。

このあと、大森一馬市議の発声で乾杯。業界の発展に向けて、和やかに意見交換し親睦を深めあった。

「令和8年度新役員」（○新任、敬称略）

▽会長＝宗道昭（㈱昭和建設コンサルタント）▽副会長＝小玉純士（ダン技術設計㈱）、江口浩（㈱プライム技術開発）、▽理事＝上野稔（㈱アオイ）、小倉充彦（㈱アースプランニング）、井野康平（㈱いの）、岡田茂（(有)光陽測量設計）、佐藤哲郎（(有)国土調査事務所）、満安政幸（㈱サンコンサル）、○石井恒央（大光技術コンサルタント㈱）、宮本朋忠（福岡建設コンサルタント㈱）、○高木寛（メック㈱）、▽監事＝松永幸一郎（㈱トキワ・シビル）、高島聖也（高島税理士事務所）